



## 長尾オルガンの音色が響きわたる

6月8日、鳥羽商工会議所で旧広野家住宅の修復を記念したコンサートが行われました。

平成16年に市に寄贈された旧広野家住宅は、平成22年から24年の修復工事を経て、5月から「鳥羽大庄屋かどや」として生まれ変わりました。その旧広野家住宅の内蔵で、平成12年に見つかった長尾オルガンは国産最古の手作りのベビーオルガンで日本に4台しかない貴重なものです。コンサート会場では、空気を振動させて鳴るオルガンが明治時代を懐かしむような音色を響かせていました。



## PRキャラクター「すがちゃん」誕生

菅島町ではサメのたれや伊勢えびの干物などの商品開発を行い、広くPRしていくため、町内会が菅島灯台と海女をモチーフにしたキャラクターを考案しました。そのキャラクターの名前を市立菅島小学校の児童から募集したところ、一年生の小寺南帆さんの「すがちゃん」という愛称が採用され、6月13日、同小学校で表彰式が行われました。



## 真珠議会が開会

6月6日、「真珠議会」と銘打った定例市議会が開会しました。

開会セレモニーでは、「島っ子ガイド」を行っている市立菅島小学校5・6年生が、菅島灯台やしろんご祭りなどを写真やイラストを使って紹介しました。また、11月に菅島で行われる「山の神」の祭りで、子どもたちが太鼓をたたきながら家を回る様子を再現し、「ふい・くい・せい」の掛け声で、議場を盛り上げました。



## 盲導犬について学ぶ

6月5日、県立鳥羽高校で「盲導犬の生活から学ぼう」をテーマに、実生活で盲導犬と暮らしている木村靖子さんとパートナーのメモリーを迎え、体験授業が行われました。

生徒たちは、この授業を通して盲導犬との生活などについて学び、また、実際に階段や点字ブロックで木村さんを安全に誘導しているメモリーの姿に感心していました。